



2018年11月14日

Tokyo 2020 スポーツ局

## トライアスロン競技のプラットフォームに関する 基本契約の締結及び製作業務の発注

---

# 1. 審議事項 -概要-

トライアスロンにおいて、プラットフォームに関する業務委託の  
下記①②について契約を結ぶことを承認いただきたい。

**① 基本契約** 本大会終了まで同一機材、同一管理企業を  
合意する契約

個別契約

**② 製作業務** 計画/設計/製作 他

③ テストイベント設置業務

④ 本大会設置業務

今回の契約範囲

別途審議予定

## 2. 審議事項 -スケジュール-



2018/11に契約をしないとテストイベントに間に合わなくなる

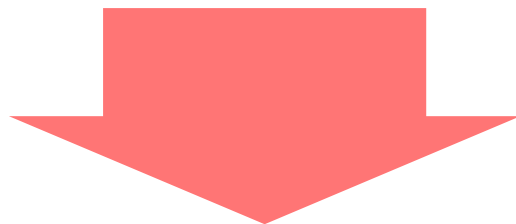
### 3. 必要性

#### 原則

◆ I F 規定等から引用

*ITU Event Organizer's Manual 4.4.1.b)*

*The transition area should be on a hard surface preferably asphalt or concrete*  
トランジションエリア地面はアスファルトもしくはコンクリート



#### 実質

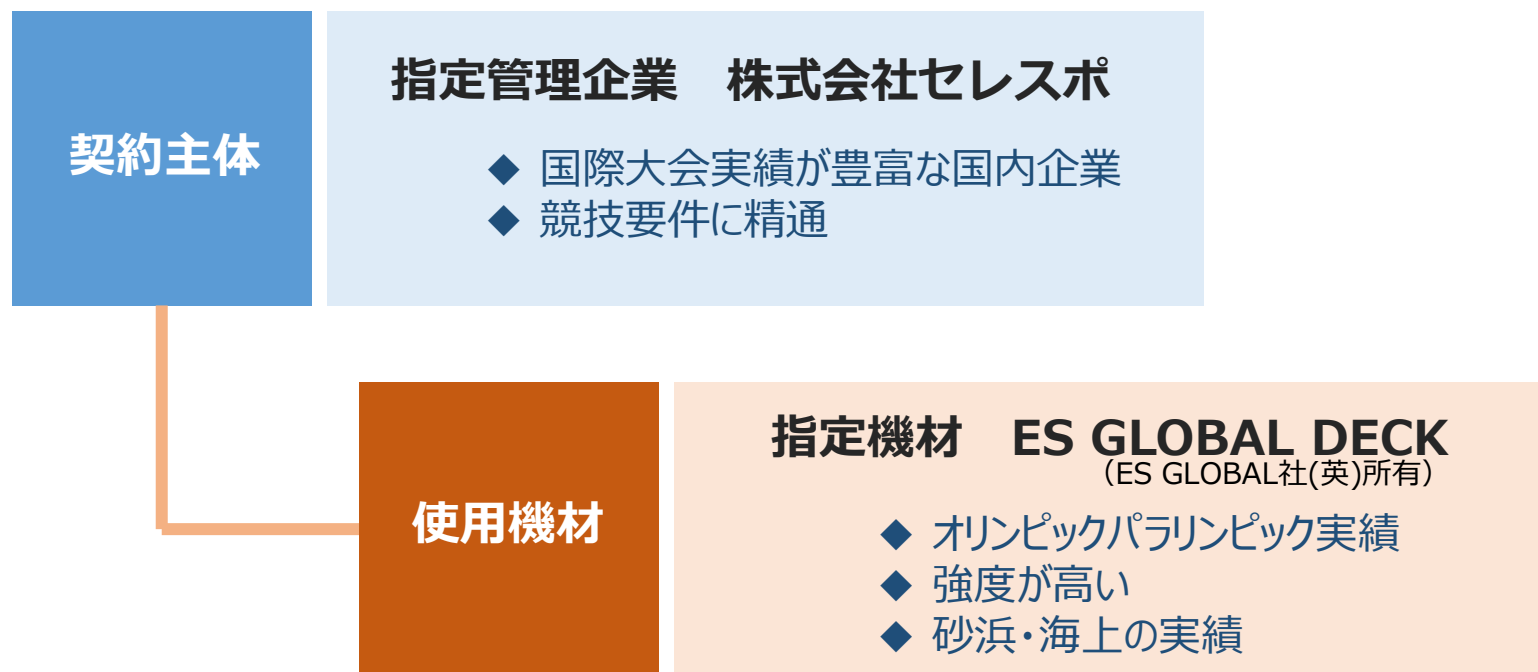
お台場海浜公園は大部分を砂浜が占めるため  
強固な仮設プラットフォームで代用

## 4. 予定調達方式と調達先

調達方式：特別契約（調達管理委員会で調達方法を審議）

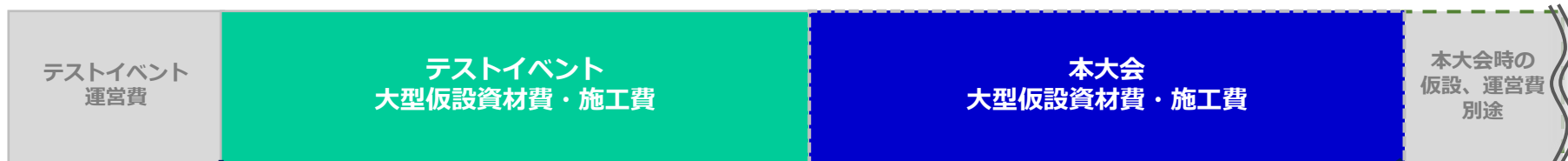
予定調達先：株式会社 セレスポ（機材の提供はES GLOBAL社から受ける）

特命理由：IFの指定（レター受取済み）

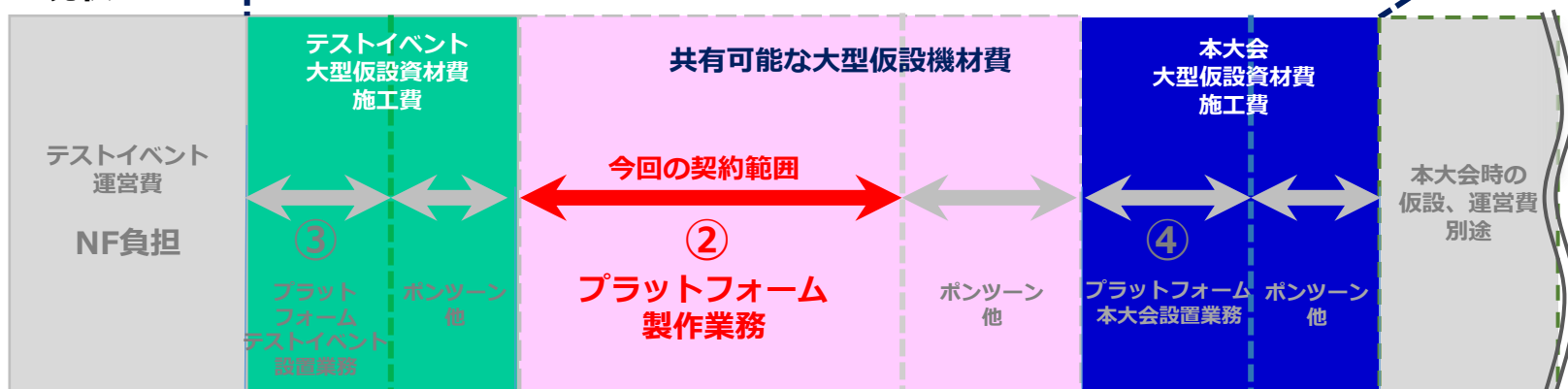


## 5. コスト全体像

### ■当初



### ■現状



### ■ 予定価格の設定について

プラットフォームにはIF要件があり、VNIや一般の業者による積算が困難であるため、予定価格設定の参考用に今回特命先である予定業者から見積を取得し、さらにこの妥当性を検証するため、コストコンサルに価格精査を依頼した。  
コストコンサルの試算額を予定価格とし、今後契約締結に向けて予定業者との交渉を行っていく。

## 6. 予算措置の全体構図

今回の意思決定範囲（プラットフォームの設計・機材・輸送等）は、スポーツ局のV2予算・年度予算の範囲内であり、予算措置上の問題はない。